

経営比較分析表（令和5年度決算）

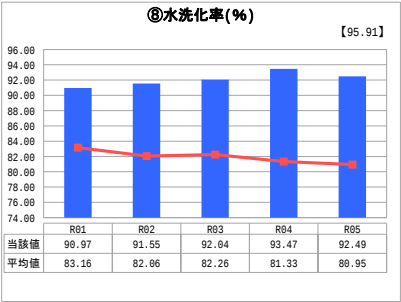
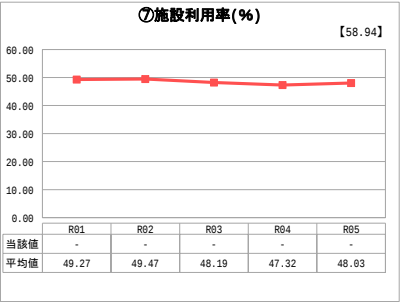
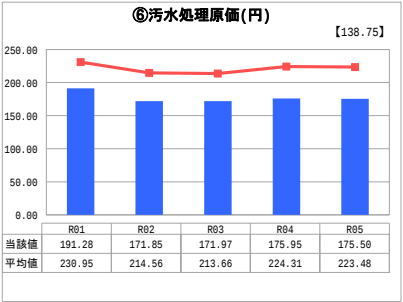
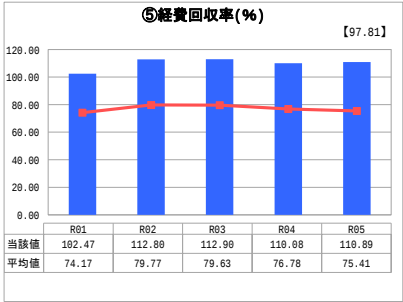
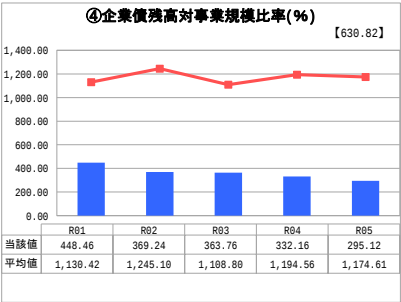
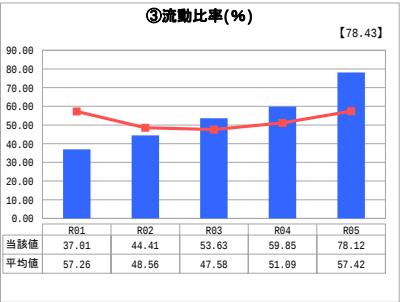
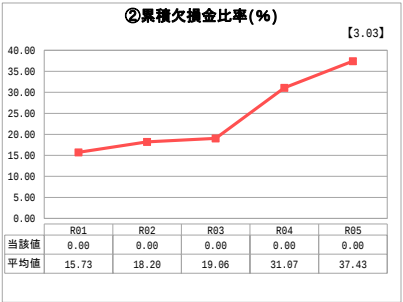
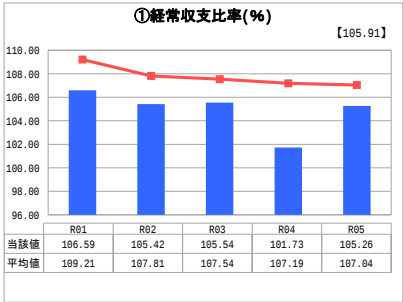
兵庫県 西脇市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Cd2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	68.85	67.77	91.25	3,630

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
38,185	132.44	288.32
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
25,739	11.03	2,333.54

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

①経常収支比率は、100%を上回っていますが、全国平均及び類似団体平均よりも低い値となっています。安定した経営を維持するために更なる費用削減が必要です。

②累積欠損金は発生していません。

③流動比率は、現金残高の増加により良好傾向にあり、類似団体平均を上回っています。

④企業債残高対事業規模比率は、企業債の借入額よりも償還額が多かったため、全国平均及び類似団体平均より低くなっています。

⑤経費回収率は、100%以上で推移しており、全国平均及び類似団体平均を上回っています。

⑥汚水処理原価は、類似団体平均よりは低いが、全国平均より高く、更なる維持管理費用の削減が必要です。

⑦施設利用率は、流域下水道に接続しているため、表示がありません。

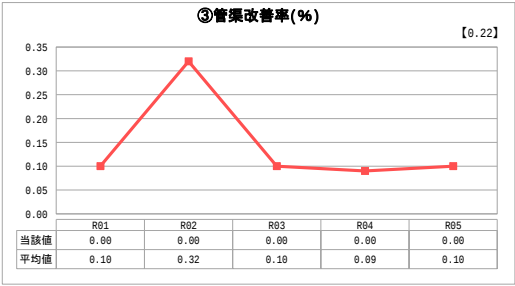
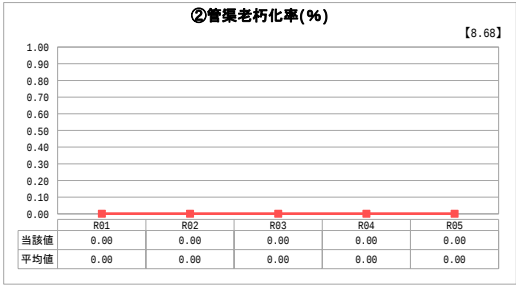
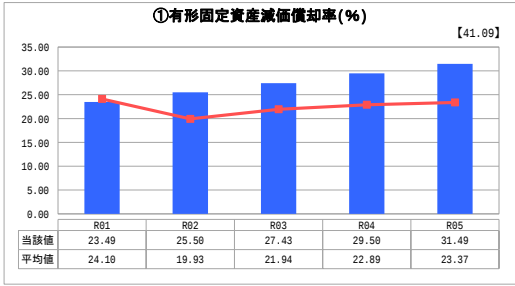
⑧水洗化率は、毎年未接続世帯を訪問し水洗化啓発に努めた結果、年々上昇していましたが、人口減少の影響により令和5年度は減少に転じました。

2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率は、年々上昇していますが、全国平均よりは低い状況です。

②③法定耐用年数を超えた管渠はありませんので、管渠老朽化率及び管渠改善率は0%です。

2. 老朽化の状況



全体総括

公共下水道事業は、旧西脇市区域の市街化区域を中心とした集落を対象に、加古川上流区域下水道として整備され、平成6年6月6日に供用開始し、下水道普及率はほぼ100%となっています。しかし、人口減少や節水意識の向上などにより、使用料収入が減少傾向にある一方で、流域下水道施設建設負担金や維持管理負担金は増加しています。

使用料収入の増収につなげる水洗化率の向上を図るとともに、令和4年3月に改定した「下水道事業経営戦略」に基づき、維持管理費の更なる削減に努め、経営基盤強化していきたいと考えています。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のための類似団体平均値及び全国平均を算出しています。